

塾長からのメッセージ

「考える人」になろう!!

考えるから人間!
人は考える生きものです。



「思考停止」という言葉があります。人は何かにつまづいて その解決の方法がどうしても見つからない時や見つけることに疲れ果てた時、考えることそのものを止めてしまいます。君にも何となくどうもいいや、考えたくもない、と思える時があるはずですが、でも、人間は考える生きものです。考え続けていくことが人間の生きる希望なのです。考えることを止めることは希望を失うことです。君はどんな苦しい状態にあっても、考える人でいられたいと思いませんか。考えることは本来人間にと、とても楽しいことです。考えることの楽しさは考えることの習慣から生まれやすくなります。



考えるから人間!
考える人になろう。

秋の秋

読書の秋、スポーツの秋

君の心のエネルギーが
君の生きる力になる!

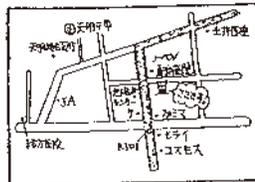
さわやかな秋、読書による感動は、君の心を豊かにし、考える力を育て、生きる喜びを教えてくれる!

秋の夜、心静かに今の自分を
見つめることが、君の明日への希望
につがる!

青く澄んだ秋空の下、あはては美しく
輝き、君の豊かな感じる心が世界を
再発見させてくれる!



心が元気をほしいと勉強もスポーツもうまくいかない。
当塾は、生徒達の心の元気を何より大切にしています。



熊本市南区銭塘町2136-8

日進塾

096(223)3151

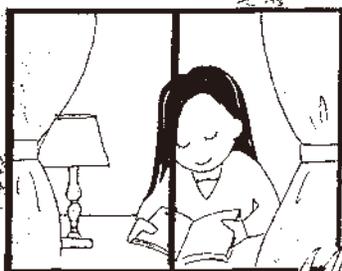
HP <http://www.nishinjinjuku.com/>

日進塾 日進塾

「本を読むのは〜!」と まだ読書の楽しさを
知らないあなたに 読書好きになるための
本の選び方から 読み方のコツを伝授します。

本を選ぼう!

図書館や本屋さんに行っても、^{たくさん}本があり過ぎて自分に合う本は、なかなか見つけにくいものです。そこで、おすすめは、定番の本、ベストセラーの本を、読んでみることです。これらの本は、それだけ多くの人を引きつけられてきているという事ですから、面白い本に出会う確率は高いと思います。一度面白いと思える本に出会えば、読書好きになると思えます。その後でできれば、自分が面白くないと思う本は、読まない事です。(仕方なく読まなければならない事もあるでしょうが...)



楽しく読もう!

本を読んでみよう!

① 指さし読みをしてみましょう。

よく小学校の低学年の子が読んでいる部分を指さしながら読んでいます。真ん中が上がり、読解力がUPします。ラインマーカー、片手に巻紙を受け持たせ、内容が理解しにくい所などにマーカーしながら読むのも、オススメです! 是非これらは自分の本を読む時につけて!

② あとがきから読んでみましょう。

え〜と思う人もいるかも知れませんがここには著者の書きだしたこと、どういった経緯で書いた本なのか、著者の一番言いたい事などの説明がされています。本のあとがきには内容を知り興味を持ってページをめくっていくことができます。楽しみが、半減してしまうと思う人は、既に読書好きになっている証拠! 初心者の方は、まずあとがきから入ってみましょう。

③ 疑問事項をさがし自分で答えを見つけながら読んでみましょう。

その本に対する自分の疑問をつくる事で知りたき事や答えを探るために、没頭して本を読み進めたいことができるのです。



いざ
静かな夜、秋の夜長に大切にしたい自分だけの時間! そんな時に思い浮かべ、活字の世界へとび込もう!!
本を開くと著者の作り上げた独自の世界が広がります。それは、きとあなたを豊かにし、時には癒された心を、いやしてくれる素敵な出会いになるでしょう。